

平成26年度福岡県高圧ガス保安技術継承講座 (冷凍・空調)

平成27年2月5日

日 時：平成27年1月21日（水） 10時00分～16時00分
1月22日（木） 10時00分～16時00分

場 所：福岡県立福岡高等技術専門校

参加者：21日 20名
22日 19名

講座内容：① ガス漏れ事故の原因と保安対策（座学）
② シーケンス組立実習（実技）
③ 銅管溶接と銅管加工実習（実技）
④ 冷凍設備に用いられる機器の構造説明（実地）

午前の座学「ガス漏れ事故の原因と保安対策」では、実際に平成26年度福岡県内で発生した事故の原因、対策と冷凍装置の運転管理について講義が行われました。また、高木講師の実体験談も話していただき、皆様興味深く熱心に受講されていました。

午後は、2グループに分かれて実技を行いました。「シーケンス組立実習」では教育用の制御回路を用いて、実際にシーケンスを組み立てる実習を行いました。実機の組立実習であり、回路が正常に作動した受講者は、笑顔を浮かべておりました。もう一つの実技銅管溶接の中でも、基礎となる上向きの溶接実習を始め、より難易度の高い銅管に横向きや下向きからの溶接実習を実施しました。受講者はその難易度に苦労しながらも、手応えを感じており、受講者にもとても好評でした。また、実習の合間に行った「冷凍設備に用いられる機器の構造説明」では、普段見ることのない機器の内部構造を観察し、受講者は機器の構造の理解に努めておりました。

受講生の皆様、講師、スタッフの方々大変お疲れ様でした。

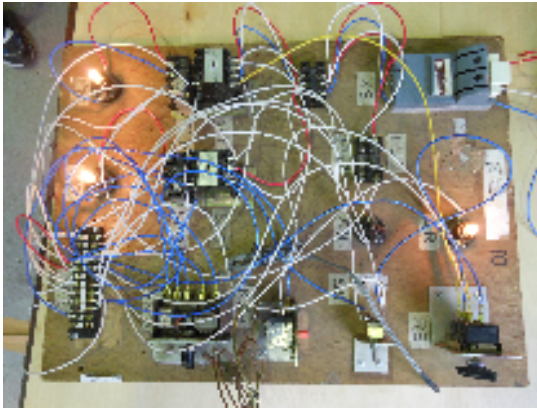
また、今年も会場をご提供いただきました福岡県立福岡高等技術専門校様ありがとうございました。



開会式



ガス漏れ事故の原因と保安対策



シーケンス組立実習



銅管溶接と銅管加工



冷凍設備に用いられる機器の構造説明